

写真
TEL
26758
大丸東入口前
タカハシ

「実社会で有利」は減少

新聞部アンケート調査結果

そなた様に高校を送っている我々土佐高生は、大学をどのように見て、何のために大学へ行くのか、大学へ行くことの価値を何と求めているのか。今回聞けば、それのことについて、高校生書生を対象に調査した。大学観についての調査は八年前（七十九号、三年前（九七号）と今まで、同行うていたが、これらの調査結果、今回の結果と比較すると、高度経済成長の波に乗っている特別に土佐高が大学観、現在の土佐高生の大学観との相違点、推移を捉えたいと思う。

○あなたに大学へ進学する価値あるか、大学へ進学する価値あるかを、一度、土佐高生に求めたいと思う。そなた土佐高に聞きたいと思う。そなた土佐高からあなただけの気持ちに近いもの

一方、高橋の三人に人は大めな三つをわけると、合
学進歩の現状を映しては33%、7号の34%、
か「実社会有利」は回19%と比べていく分増え、現在の土
で7号(24%、97号 24%)と佐高生の実利の面をのぞかせ
比べ減っているが、実利の面通っている。ほかにみんなが「可
由の一結婚に有利」に出するたら「一親や兄弟が勧めぬから」
ないにしても、はっきりと目的め考へ方を持たない無目的

踊らず。安閑として平々凡々の毎日を繰り返している。来たるべき戦いのすさまじさをハッキリと認識していないからであろつか。た

だ時は、無情に流れて行く▼世間では今年もさまざまな事件が引き起こった。そして今、時はそれらを大きな流れに包み込もうとして

います。だから、たゞ食事、
思ひます。でも、捨つて呉れたは
い。そして、あけたと思ふの
です。そのいじめりすすにか
わいがつづけた。と、でも
学校側の方も、大にに仕つ
いふの中にも、呉ねたものが
た、実験中、なつてしまふ、
ツカネ、なつて、さうま
います。あ、なつて、例のもの
人間にとつて重要なので、あ
お、お、や、を、も、つ、つ、さ
います。

(端)

いう新しい入試制度が待っている。ホーム主任の先生方や指導部の先生方は「浪人すると不利になるから現役で合格するように一生懸命勉強しなさい」と口をすっぱくして忠告して下さる。が、我々

ひとこ

は荷のないのに、
なだんだんをよ
うと辛いのよ

大分私には疲
むて思います。篇幅は動そ
死ぬか、大なりになれると
死ぬか。かといひ学校へ飼
うわけにもいかなし、拾つ
てもいかにないし、捨てる
までもそれは捨てる人によ
いていろいろ事情があったらうと
牛、馬、豚、病弱なものを
突然殺されて食られてきたと
べきではないですか。学校
で大分をみつけたとき温い

動物を大切に!!

と種類はちがうけれどもた
ゞ卵だけを専ら、産めなくな
うから殺されてしまう鶏、かわ
いがられて育てられてきてど
うやら人間に食べられてしま
うさき、をこの動物たちによて
謝をしてゐたかみ、感激

り人間の生命維持にも大き
役割を真しくしてくれてま
だからこそ、人間だけの得聞に感

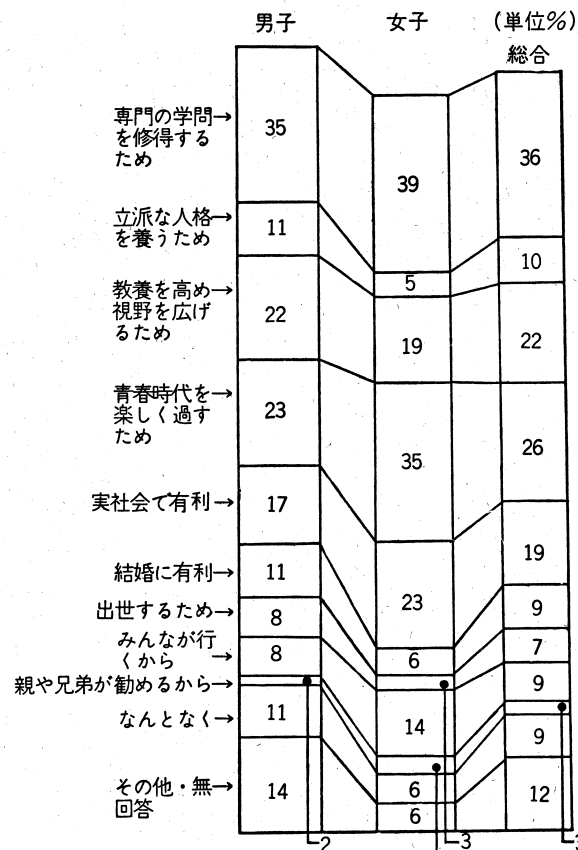
一年ちょっとあつたあんなにどろどろと呑気に残り少なくなつた日を振り返ると、何ひとつして進歩も収穫もなかつたこの一年を悔やんでいる。なかに學年を運びこまれて、年を越して行く感じがする。昭和五十四年度から国立金谷が木化され、共通一次テストの実施と

[illegible]

▼秋の運動会もいつの間にか終わり、高一の修学旅行も無事に終わった。早くも今年の終わりが近づいてき。高は、二ヶ月後に迫る大学入試に備えて必死の努力を怠らなかつた。▼あつた追ひ込みを大入試に備えて必死の努力を怠らなかつた。

果 VOL

	男子	女子	(單位%)
--	----	----	-------



青春時代を楽しく過ごす

女子や実利的？

てゐることをうた。「青春時代愛し過ぎ」は男23%、女73%と、女の方が男を上回つた。女の子が世の中、特にその影響を被けてゐる。本は結構前に「諷刺から開放され自由に遊筋」と受容するようになつたかと思われる。また、「みんなが狂へな」は三つの消極的・自虐的な笑へ行人は男子の女子より、女にはうきりとた自虐的持たすミハーの姿勢で太へ入行く人が多いようにある。

次に「大学生社会のナートだ思ふ」の箇間に對して、「大に思ひいる」が多少「少し思ひている」が多少「思ひいない」が多少

とが32%、「教養者人格を求め」が多少だった。これを言ふ、97号と比べると「問答の答問の研究」が男は多少今何ら0%減少し、逆に「雲泥に役た、教育をめたる人」が(24%)97号(22%)だったが、今回も多少増えた。これは、現在の在野高生が利得的であることを示ものだが、さらに掃いて捨てるほど來く、百発中52%だった。

學観」に現在の社會情勢がことによると、土佐南生

に反映されていることが、この研究が良の概ねのこらないが、本来大學時局のなかり何を所かといふところ

今一度まで考えて欲しいと思最後に、アンケートの回収二〇八〇配付五五九枚が返つた。

「人たちが静かにしてなくなり、時
空を感じさせる」過去去った空
去を今さら振り返ったと云って
うしようもないが、後悔ばかり
と、自分の一生というものはそ
が先に立つ。一年を一単位とし
単位の連続である。その一単位
大切に、有意義に過ぎなければ
全体として見てもくたらないもの
にしか見えないだろう。こんな

このところ、生徒の自治意識の低下がはなはだしい。特に、後期執行部選挙の立ち合い演説会において、高二のあるホームが、それ

う権利を放棄することであり、自分で自分の首をしめることになるということをは、わかつているのだろうか。

う。『自分の信念を
やばく、偉翁の
いた「自分の信念
すぞ」という意気と
達がやるんだ」とい
ではないだろうかと
生活は、我々の今の
生活と比べて、数段
ていたにちがいな
傳澤といふことを拒してし
また「霸氣のなだ」とい
うのは、生徒自治、闘して
だけではなくて、勉強のこ
とについても言えるものでは
ないか。皆にあまゝ差をつ
けられないよう、人並みに
勉強すればいいというよう

後期執行部

大荒れの役員選挙

生徒会にもつと関心を

五十一年度後期執
行部役員の選出は大
荒れだった。

と云へ、このように荒れ、こ
とはまれであるにしても執事部の
の活動の向陽堂などの行事の
開催が多数の関係から不評能
会計

生徒会長 武市暢久 (二二三)
副会長 西 正義 (二二三)
谷脇 暁 (二二三)
藤田浩之 (二二三)

てき武市君のキヤリと云
期待した。

なお、後期執行部のメンバ
次の通りである。

「これは決して容易ではない。むしろ、何かのきっかけで無常感隨ある、それと同時の流れの真しは時の導き、厳しさを理解することができるようになるかも知れない▼とにかく今生きている我に残されているのは、過去

大荒れの役員選挙
生徒会にもっと関心を

五十一年度後期執行部役員の選出は大荒れだった。

ところで、このように荒れることはまれであるにしても執行部の交替時には必ずと言っていい程「もし執行部が無くなればの活動及び向陽的な開催が予算の関係など

[illegible]

SELECTOR

ニルセ

え	び	す	や
JANJAN			
JANJAN			
エ	ル	セ	
エ	ル	セ	
エ	ル	セ	
エ	ル	セ	
ア	トリ	エ	

も言をうた。「青春時
と過すは男子23%女
子25%と男子を回
りこれち女が男子を上
回つてゐる。女子の方
が世の中の、
「コミ」の影響を受けてか、
結婚前に「試験」に開
放の門を叩いてゐるやう
に思ふ所」に答へるやう
に、のちしめす。また、
「女が行くべし」など三つの
消極的な目的で大学へ行く人は
男子21%女24%で、女子にはう
きりと自目的を持って「ミハー
る」の氣持で大学へ行く人が多い
ようである。

次に「學生を社會のエリート
だと思ふ」の點に對して、
「大に思つてゐる」が6%、「少
し思つてゐる」が28%、思つてい
ないが、さらに掃いて捨

とが32%、「教養や人
品」が26%だつた。これらと
97%と比べると「専門的
研究」が号は47%と「一般に
減少し、逆に「全般的に
育」をのんだ人が49%
号(22%)だつたのは、
高生が美利かあること
のだが、さらに掃いて捨

格を高め
て79号、
今度の学
生は10%
得た？ 数
24% 97
現在、左
右の示す
るほど

「学費」とは、土佐高生の大
学に現在の設備がな
る。これが良いか悪いかわか
らないが、本来は今のものに
あり何する所がない。つとを
今一度考えて欲しい」と思う。

最後に、アンケートの回答は
一〇〇配布中五三枚が返つて
来て、百分率で57%だった。

グループ

荳屋町	TEL	24—1234
荳屋町	〃	24—1234
中央公園西口	〃	24—1266
京町	〃	24—1222
所京橋	〃	24—1255
中村	〃	4—3836
大劇1F	〃	24—1233
屋町	〃	24—1212
辻代町	〃	24—1480

があるのを知っているがら先生が言い忘れていたにかな、という理由でそれに参加せず、帰ってしまったなどというのは、その典型的な例であろう。

本来、生徒会というものは、生徒と深いつながりがある、生徒にとって身近なものでなければいけないのである。生徒から遊離したものであってはいけない。しかも、最新の生徒会などを見てみると、騒しただけが目につく。何も真剣さが感じられない。これは結局、自ら生徒会を利用するとい

生徒の自治意識の低下と
いうことは、最近の喫茶店
問題等の、校則違反とも関
係しているのではないの
だろうか。これは、見、何
のかかわりもないと思う
かもしれないが、おおいに関
係のあることなのである。

例えば、喫茶店のことにし
て、喫茶店に入りたいのな
ら、校則を破る前に、生徒
会に「喫茶店を解禁して欲
しい」と要望するべきなの
に、そうしようとしなない。
もちろん、それでも職員議
にかけるけれども、それ
、必ずしもそれが可決される

うせ職員会議で否決されていば」と言つて、校則を破つてくれれば、それこそ、先生方の生徒不信はつものるばかりで、喫茶店の解禁などのことは、もちろん、その他のことまで、制約が強化されるであらう。だからこそ、こういう時には、生徒会とどういうのをうまく利用して、生徒間の意志の疎通を図り、意見をまとめていかなければいけないのだ。そうしてこそ、より素晴らしい学園になるのではないだろうか。

また、生徒の自治意識の

これらの例外では本校生徒も言われる。一九六〇年代、安保闘争、大釜粉争などでも、活発であった学生運動、これらは、高校生にまで飛び火して、高知県も例外でなく、高校校生にそのうい運動が行われたらしい。その結果、高校生が金学連的なものに利用される可能性があるという理由で、作られたのが「私立校の交流禁止」というものだ。しかし、現在の我々から見た時、彼等の行動を、よし悪しを別にせず、羨ましく思うのは何故か。

我々が何物かいい時に失ち、失敗も真剣さであることが本ではないうことではないかと、他が先頭う人が意識の

にもかえがたい業障がある。罰罰を持て敗れ恐れず、何事に敗り組んで、「若し燃然させてこそ、当の青春というものいであらう」とい
 いうか。「罰罰のなさ」とい
 いか。自己中心の
 人任せであり、自分
 となつてやろうとい
 う。つまり罰罰
 ということが、自治
 低下、生徒会活動の

になつてと思うの
 が。もちろん、人並みとい
 うのがレベルが高ければ
 よいのだが、それが低レベ
 ルとなると、まさにドング
 ルのせいくらいとなり、大
 学進学率の結果も目に見え
 ているだろう。そんなれば
 土佐といふ学校もあきた
 りの私立校に成ざるを得
 ないであらう。そのために
 も今一度、「罰罰」をもつ
 て活気のある、業障らしい
 「土佐」といふ学校を創つ
 ていくのではないかい
 (延光寺)

後期執行部前期執行部からの交替時、会長及び副会長の立候補者がある。選挙日前に前期執行部役員會議になんて、やつと間に合ったという事になりました、しかもその選出においては、会長候補佐藤典君(さん)が不信任を受けるという前代未聞な事態まで起こり、一時は執行部解散だという怪響文々流れ飛ぶ筈だった。これを免れた前期執行部会長の武市暢君(さん)が立候補し再選された。一応の難を免れたが、結局例年より一ヶ月遅れて発足し、その間を前期執行部が肩代わりをして、幸じて執事部の解散を免れたいという事になりました。

それについて会長の武市君は、

「学校生活における、特に今年度から起つては、高のあのラスでは普通誰かがあのを知っているし、なかかわり、その前に帰ってしまったら、月やうにノブをするものだし、投票においては、名前の好み、決めるなら選とどを思われる行為であつた。それについては生徒側からすれば、一執事部は何をやるのかはわからぬ。や、一執事部の活動は自分達と直接関係が、(さん)は自分達から来ない執行部の活動(い)や、その存在のものに對しては無関心から来るのかもよしねい。

それについて会長の武市君は、

「学校生活におけるの親生先方、特、校長先生によつて決定され生徒の間に反映されてくならない。事態も起りかねない。選と執事部の関係がいろいろ違つても、あのかを指摘し、執行部に対する關心を吐く。と、生徒協力を求める。左、右」

問題である第三回同窓會武市君は、「必ず成功」を願つて、

と、キバリと決意をなす。執行部員も約束した。

来四年間生徒會の中心となる

思ひ出に驚かすことはなく、
 だひたすに前を進むとだけす
 の。いちいち過去の小さなこと
 とこだわるとなく、常々異業
 界の未来を見つめるのみあり
 自らの金部と来しに於けるこ
 である。そするに、我々は
 歩歩人間の成長しゆくことに
 はいらうか。努力家です、
 といひ發明家。多分、このエ
 イソンは「も成功を望むなら
 屈辱を親友に、經驗を顧問
 」注意を親友に、希望を顧問
 とせよ」といふ名言を残して
 不意にまた、迷つたので
 の。路肩を縛りと精一杯、未来
 に向つて努力して。 (典)

に「いい神とネデはー」と 楽にあた

COSTUME S

ファブリックハウス
コットンハウス
コットンハウス
ファッションハウス
トラッドハウス
ヤングハウス
パイプハウス
ライプハウス
クチュールハウス



COSTUME SELECTOR

エルセグループ

TEL 24-1234

24-1234

24-1266

24-1222

24-1255

4-3836

24-1233

24-1212

24-1480

紳士服装専門店

お 詔 紳 士 服
高 級 既 製 服
紳 士 洋 品

＜土佐高制服オーバー指定店＞

 廣 松 大

大丸北口前 TEL 22 2338, 2339

スタンダールに 会ふの記 西本貞先生訪仏

墓へ向かう

銀髪の老婦人の案内で

僕が「スタンダールの墓」を訪ねたのは、フランスの北東部、ノール県のスタンダールという小さな町にあり、その町の名は「スタンダールの墓」にちなみ、フランス語で「la tombe de Stendhal」という。町の名は「スタンダールの墓」にちなみ、フランス語で「la tombe de Stendhal」という。町の名は「スタンダールの墓」にちなみ、フランス語で「la tombe de Stendhal」という。

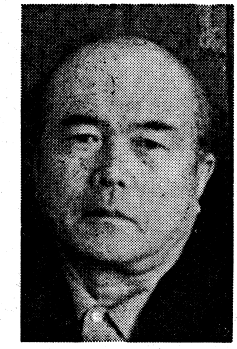
有名な墓石の碑文

書いた、愛した、生きた

スタンダールの墓石の碑文は、フランス語で「J'ai écrit, j'ai aimé, j'ai vécu」という。これは「書いた、愛した、生きた」という意味。スタンダールは、この言葉で自分の人生を締めくくった。彼は、自分の人生を「書くこと、愛すること、生きること」に費やした。

スタンダール(一七八三-一八四二)の生涯

終生イタリアを讃美



西本貞先生

スタンダール(Stendhal)は、フランスの作家、小説家、批評家。本名はアンリ・ベイル(Henri Beyle)。彼は、イタリアを愛し、その文化と芸術を高く評価した。彼の代表作には、『紅と黒』、『パルマの修道女』などがある。

登山記 三嶺に初登頂

七月三十一日

滑ったり、転んだり

美しい自然は最高

五時起床。八時半に出発。いよいよ登山。三嶺に初登頂。美しい自然は最高。登山は、心身を鍛錬する素晴らしい活動。三嶺の山頂からは、美しい景色が広がる。



八月二日。美しい自然は最高。登山は、心身を鍛錬する素晴らしい活動。三嶺の山頂からは、美しい景色が広がる。



書いた、愛した、生きた
(スタンダールの墓石)

スタンダールの墓石の碑文は、フランス語で「J'ai écrit, j'ai aimé, j'ai vécu」という。これは「書いた、愛した、生きた」という意味。スタンダールは、この言葉で自分の人生を締めくくった。

校内短信

校内短信。生徒たちの手紙やメッセージ。内容は、学校の生活、友人との交流、将来の夢などについて。

シネガイド キングコングの復活

キングコングの復活。映画の制作費は六十六億円。世界中で大ブームに。この映画は、キングコングの伝説を再現し、新たな感動をもたらす。



元田帽子店
土佐中高指定
高知市常盤町二丁目南側
TEL 2591

中津商店
MEN'S SHOP
高知市常盤町一丁目 TEL 23-5511

立石(重馬)蒲鉾店
高知市はりまや町1丁目2番9号
大丸東側 TEL 6279

龍園
中華料理
高知市梅ノ辻57番地
電話 1170番

土佐女子校

訪問記

十一月三日の文化の日、土佐新聞記者団一行は、秋晴れの中、土佐女子校の門をくぐり、校舎の一角に集まる人々を前に、土佐女子校の歴史と現状を、記者団の代表として、土佐女子校の校長、佐々木清子先生から話を聞いた。

明治三十八年に創立された土佐女子校は、今年で三十八周年を迎える。この日、創立三十八周年記念行事として、本校の歴史と現状を、記者団の代表として、土佐女子校の校長、佐々木清子先生から話を聞いた。

伝統あるバザー 文化部は低迷気味

この日、バザーの会場である、土佐女子校の体育館は、生徒、教員、保護者、関係者で満員。各部の展示品は、生徒の手による力作が多く、観客の足音で賑わっていた。

運動部 クラブ訪問の巻

頑張り六選手!!

県体制覇をめざして

「アタック!!」という声は、土佐女子校の体育館で、男子バレー部の練習中、何度も聞かれた。選手たちは、ボールを打ち上げ、受け、また打ち上げる。その繰り返しの練習中、選手たちは、汗を流しながら、練習に取り組んでいる。

アタック!! 真剣な表情でボールを追う

花も恥じらう乙女ばかり

和気あいあい楽しい雰囲気



「軟式野球部(女子)」のメンバーは、全員が笑顔でカメラに向かってポーズをとっている。部長の佐々木清子先生も、メンバーと一緒に写真に収まっている。

☆星のフル夜!!☆

夜、静寂が降り、星の光が空を照らす。この季節、星の観察は、多くの学生にとって、楽しい活動の一つである。天文部では、毎晩、星の観察を行い、その結果を報告している。

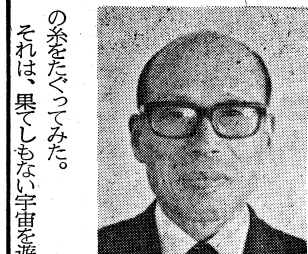
食堂でのマナーは?

「食事は、食卓の上で、静かに、清潔に、そして、楽しく行われるべきである。これは、食卓のマナーである。学生たちは、食卓のマナーを学び、実践している。

中学執行部員の 態度にひとこと

生徒会の人々、執行部の人々、彼らは、学校生活の中心人物である。彼らの態度は、学校全体の雰囲気を作り出す。彼らは、責任を持って、学校生活を送っている。

「明日の空は、晴れ、月が満ちる。明日の空は、希望の空である。学生たちは、明日の空を、希望の空と見て、前向きに学校生活を送っている。



先生 出番です

西森元義先生

西森先生は、本校の教員として、多くの生徒に教壇を立たせてくださいました。彼の授業は、生徒にとって、楽しい時間であり、学びの場でもありました。

萩野先生のこと

萩野先生は、本校の教員として、多くの生徒に教壇を立たせてくださいました。彼の授業は、生徒にとって、楽しい時間であり、学びの場でもありました。

「先生、おはようございます。今日、学校生活が、とても楽しいです。先生のおかげで、多くのことを学びました。ありがとうございます。」

「先生、おはようございます。今日、学校生活が、とても楽しいです。先生のおかげで、多くのことを学びました。ありがとうございます。」

「先生、おはようございます。今日、学校生活が、とても楽しいです。先生のおかげで、多くのことを学びました。ありがとうございます。」

「先生、おはようございます。今日、学校生活が、とても楽しいです。先生のおかげで、多くのことを学びました。ありがとうございます。」

「先生、おはようございます。今日、学校生活が、とても楽しいです。先生のおかげで、多くのことを学びました。ありがとうございます。」

「先生、おはようございます。今日、学校生活が、とても楽しいです。先生のおかげで、多くのことを学びました。ありがとうございます。」

部告 新入部員いらっしゃい!!

ただ今 第二次五ヶ年計画で (提供 新聞部)
新聞部の立て直しを図っています。 (全国 32局ネットワーク)
特に中三・高一の諸君、ぜひとも君の手で新聞部を立て直して
下さい。

趣味の陶器を沢山揃えております

依光陶美堂

高知市オビヤ町 TEL 2321

信用あるお店で安心したお買物を

通学用かばん・旅行用かばん

バックの専門店

マエダ

高知・オビヤ町1丁目 TEL 23-5600 (代)